

会員の皆様へ



運営委員会だより

〈第5号〉

文京区立小日向台町小学校
父母と先生の会
運営委員会書記

2月22日に第5回運営委員会が開催されましたので、以下のとおりご報告いたします。

〈駒井会長挨拶〉

寒い中、お集まりいただきありがとうございます。本日は今年度最後の運営委員会になります。前回の運営委員会でも触れましたが、ここまでの改革について改めてお話をさせていただきたいと思います。私はITの企業を経営していますが、同じ業界の社長が、「日本のIT企業が世界で競争力が全くないことの理由の一つが、やるべき仕事ばかりをして、やりたい仕事をしていない人が社内にも多すぎるからだ」と言っていました。私もPTAに入ってみて、「べき」ばかりで「たい」がないな、やらなくてはいけない仕事が多すぎて、みんなでそれを一生懸命に回して、あっという間に1年が終わってしまう、やりたい事よりも仕方なくやっている事のほうが多いな、と感じました。ですから、この2年間、とにかく「べき」を減らして「たい」を増やそうという思いでやってきました。まだ一部しか実現できていませんが、夏に行った「肝だめし」等、企画したい、参加したい、という人たちが動いたイベントも出てきたように、少しずつ形になってきていると感じています。引き続き「べき」を減らして、できるだけ関わった人たちが楽しかったと思ってくれるようなPTAにしていきたいと思っています。この文京区には小学校が20校あり、他校の会長さんたちも同じような考えでやってきているのですが、学校によっては「改革する必要があるのか」と全く協力が得られないこともあるようです。そのような中、小日向台町小学校では、出された議案に積極的に建設的な意見をいただいて修正した案で改めて承認をするという、前向きな変化が感じられた素晴らしい運営委員会だったと思います。来年度以降もPTAがより良くなり、参加する保護者がストレスなく楽しくできれば、必ず子どもたちのためにもなると思いますので、一緒に協力できるようにこれからもよろしくお願い致します。

〈新城副校長先生挨拶〉

おはようございます。本来ならば校長先生が挨拶するところですが、みなさまにはご心配をおかけしております。校長先生にはとにかくゆっくり休んでいただき、最後には戻ってきていただければと思っております。校長先生が不在の中でも、子どもたちが元気に過ごしていただけるのは、それぞれのご家庭のお陰だと大変ありがたく思っています。本当にご心配をおかけして申し訳ありませんが、もうしばらくお待ちください。よろしくお願い致します。

先日は学校評価の集計結果をお配りさせていただきました。学校としては、その結果をしっかり受け止めて、次年度に繋げていきたいと思っています。特に、保護者からいただいた集計結果で、いじめの周知という項目の満足度が9割に達しなかったというのは、心集計結果配されているご家庭があるということを受け止め、どのようにご家庭と協力して、その問題に立ち向かって行くのかを今後の課題としていきます。子どもたちの集計結果では、大多数の子は「楽しく学校に通っている」と評価してくれていますが、「楽しくない」、「行きたくない」と評価をしている子どもがゼロではないことをきちんと受け止め、どうしたらそのような子どもが一人でも減るのだろうか、授業改善や児童理解というところでしっかり分析を進めていきたいと思っています。また、保護者の皆様からも貴重なご意見をいただいていますので、それをもとに次年度の計画を練っているところです。ご理解とご協力をお願いします。

また、先日の展覧会へのご参観ありがとうございました。延べ800人以上の方に観ていただきました。作品が一つずつよく見えるように展示も色々工夫を凝らしました。自分の作品を嬉しそうに家に持ち帰る子どもたちの姿がとても印象的でした。

最後に、新年度の新1年生のまだ正式な数は言えないのですが、80名を超えると見込んでいます。2年生以上の学年でも10名以上の転入予定があります。迎え入れる準備をしっかりしながら新年度のスタートを切れるようにしていきたいと思っています。

〈専門委員会活動報告及び予定〉

三 役

報告：1/9 小P連会長会 1/11 音羽青少年健全育成会定例会・常任委員会 1/22 こども110 説明会出席 1/23 大塚青少年健全育成会定例会・常任委員会
1/23 アクティ運営委員会出席 1/28 音羽青少年健全育成会味噌づくり 1/30 小P連新年会出席 2/6 新入生入学説明会 2/6 避難所運営協議会出席

2/9 学校運営連絡協議会出席 2/20 アクティ運営委員会出席 2/22 運営委員会 2/16 大塚青少年健全育成会定例

会・常任委員会 2/20 音羽青少年健全育成会定例会・常任委員会

予定:3/2 年度末総会 3/6 小P連会長会 3/6 感謝の会出席 3/13 大塚青少年健全育成会定例会・常任委員会 3/15 音羽青少年健全育成会定例会・常任委員会 3/13 アクティ運営委員会出席 3/23 卒業式列席 3/19 幼稚園修了式列席 3/20 中学校卒業式列席 3/25 音羽青少年健全育成会ふれあいコンサート

学年学級代表

報告:3 学期リサイクルお知らせ各町会掲示板掲示 1/17 リサイクル活動 2/16 卒業式後食事会の手紙配布 2/17 クラス懇親会(1-1) 2/19 転入生連絡先メール配信(3年) 2/22 運営委員会 リサイクルお知らせ印刷・配布 2/21 リサイクル活動 リサイクル活動協力店へのご挨拶 次年度専門委員選出アンケート実施・委員選出 PTA本部からのお知らせメール配信

予定:3/2 年度末総会 3/2 学年懇親会(3年) 3/14 リサイクル活動 リサイクル活動終了とお礼のお知らせの掲示 食事会申込書回収および集金(6年) 3/23 卒業式後食事会開催

スポーツ厚生

報告:2/22 運営委員会 サークル活動お知らせ作成・配布

予定:3/2 年度末総会

広 報

報告:11/21 運営委員会 1/13 広報誌後期号作成ミーティング 2/6 新入生入学説明会にて資料配布・説明 2/10 制作ミーティング

予定:3/2 年度末総会 広報誌PTA本部・学校確認 3/4 広報誌封筒作成終了予定 3/5 外部業者へ製本依頼 3/17 広報誌「こひなた」配布予定

校外生活

報告:1/11 地域班ミーティング 2/22 運営委員会 2/17 小日向かるた大会お手伝い

予定:3/2 年度末総会 各地域班ごとに次年度校外委員に引継ぎ

指 名

報告:2/1 新日役員顔合わせ引継ぎ 2/2 来年度役員候補決定のお知らせの配布 2/22 運営委員会

予定:3/2 年度末総会にて新三役の紹介 4月専門委員会引き継ぎ

卒業対策

報告:11/21 運営委員会出席 アルバム入稿 1/22 感謝の会打合せ 1/22 保護者お知らせ、アンケート配布 2/22 1/25 招待状お渡し 1/27 アルバム校正 2/2 保護者お知らせ配布 2/10 感謝の会打合せ 菓子発注 開場花発注 ランチョンマット等作成 記念品作成 写真撮影 保護者アトラクション準備 席次表作成 感謝の会飾り制作

予定:3/5 感謝の会事前準備 式次第作成 3/6 感謝の会 3/23 卒業式 アルバム配布 卒業写真配布(4月)

平成29年度の専門委員会事業報告書、サークル活動報告書は、運営委員会にて承認されました。

<イベント報告> (校外委員、書記より)

小日向台町町会主催 第9回小日向かるた大会 2月17日(土) 小日向台町小学校 多目的室

児童13チーム、先生3チーム、町会2チームの計18チームの参加がありました。昨年同様に袴姿のお茶の水女子大学百人一首同好会のお二人にご協力いただき、華やかな雰囲気の中、白熱した楽しい大会となりました。ご参加、ご協力いただきましたみなさま、ありがとうございました。今後も地域交流の場、子どもたちの楽しみのひとつとして、かるた大会を開催していただきたいと思っております。しかし大会を開催するにあたり、町内会の世代交代によるかるたに係る新しい人材確保、例年の開催場所であった学校の多目的室が音楽室になるための新たな場所の確保、開催時期の見直し、お手伝いの募集方法など多くの課題があります。町会と学校の共催という形で安定してかるた大会を運営できることが一番だと思いますので、ひとつずつ丁寧に検討していただきたいと思っております。

<改革委員会発足について> (会長、副会長より) → 承認されました。

改革委員会の発足においては、できるだけPTAを楽しめるものに変えたいというのが根底にあり、PTAをよくすることだけを考える人たちがいると、もっと良くできる変わる可能性があるのではないかと思います。改革委員会を作ろうと考えました。現役の三役をサポートしながらPTAを良くすることだけに専念する、そういう委員会にしていきたいと思っております。

PTA改革を進める三役のサポート機関として発足する改革委員会ですが、選任については立候補で募るという形をとります。正式には運営委員会をへて承認されることとなります。改革意識を持ったボランティア精神で就任してもらえよう、この委員を務めたので他の委員は免除されるという考えはとらないこととします。また、その人数に制限は設けません。権限はPTA改革の立案・運用となります。立案は委員会自ら立案するケースと三役からの依頼で検討するケースが考えられます。実行の決定は三役と合意したうえで、運営委員会の承認をもって行われます。

なお、各専門委員をはじめ保護者からの問い合わせの窓口は三役に一本化し、その事案に対しての検討は改革委員にて行い、三役と相談のうえ返答させていただきます。初めての試みですので、三役と改革委員との間でしっかりと情報を共有し、混乱を招かないようにすることを第一に考え進めていきますので、よろしくお願ひします。

<専門委員会改編に伴う会則改正について> (副会長より) → 承認されました。

本則については、前回の運営委員会で承認された各専門委員会の改編にともなう規約の改正になります。コドモスマイル委員会の発足にともない、第四章の15条の5項に定義します。サークルサポート委員会の発足にともない、第六章にサークル活動という定義を設けます。その他、大きな改正として第七章の個人情報の保護に第20条を追加し、「個人情報取扱いに関する基本方針と取扱い方法」定め、適正に運用するものとします。また、改革委員会の発足にともない細則の制定、指名委員会の改編による細則の改正をします。

<会計の一本化について> (会計より) → 承認されました。

平成30年度より父母と先生の会における会計業務の一本化にともない、これまでの背景及び今後の流れを説明しました。小日台町小学校父母と先生の会の会計業務は、一般の「PTA会計」と「リサイクル会計」の2つの会計があり、それぞれの口座で管理しています。前者は会員からの会費を主な収入源とし、会の運営や活動に充てられています。リサイクル会計はリサイクル活動にともなう文京区からの報奨金を主な収入源とし、体育館の冬季暖房のための灯油代、歓送迎会や小日台マーケットなどの活動に充てられています。今年度PTAの会計業務全般を見直すにあたり、まず歓送迎会は、より多くの会員の参加を目的として平成30年度以降は参加費の徴収を取りやめ「PTA会計」より支出することに、また、体育館の冬季暖房費についても会員全体の利益に資することから「PTA会計」から支出することとします。そのため、会計上リサイクル会計存続の必要性がなくなり、会計を一本化することとします。

リサイクル会計については、平成29年度の決算をもって終了し、口座の残高は一般のPTA会計口座に平成30年度に組み入れます。なお、詳細については三役および監査で議論の上、平成29年度決算の中で報告を行います。

<その他> (副会長、会計、書記より)

○平成29年度決算関連について

昨年度までは中間決算を1月に行っていたため、この時期の運営委員会で中間決算の報告を行っていましたが、今年度からは9月に中間決算を行っており、すでに第3回の運営委員会で中間決算書の配布と説明を行い、承認を得ていますので、今回は配布しません。そこで3月の年度末総会にて承認済みの中間決算書の配布と説明を行い、現時点での新しい状況についてのみ報告します。第3回運営委員会で下半期の支出見込みについてご説明しました「賞状・トロフィーのディスプレイ棚の新設」と「老朽化している印刷機の買換」の2点につきましては、予定通り今期中の執行済および執行見込みとなっております。

○年度末総会について

3月2日(金)14時30分から多目的室で開催予定です。議長団は、鈴木奈巳先生と4年学級代表委員の佐久間さんをお願いをしています。

○運営委員会の傍聴席設置、土曜開催の検討について

来年度は、各会、傍聴席を設ける予定です。また、昨年度の第1回運営委員会より提案していた運営委員会の土曜日開催を来年度は試して行ってみようと思います。6月30日(土)の学校公開日の午後を予定しています。なるべく多くの方に運営委員会を体験してもらいたいという理由から、平日だけでなく土曜日も開催日を設けることにしました。

○アクティ運営委員、避難所運営委員募集について

アクティ運営委員会は、校長先生、副校長先生、アクティの先生、育成室の先生、文京区教育委員会、民生委員、PTA三役及び会員で構成されています。今年度は、毎月第3または4火曜日、17:15-18:00に催されていました。毎月の学年別利用者状況報告および外遊びや室内遊びについて、スライドを用いた説明があり、アクティに通われている児童の保護者の方には、子どもたちの活動や成長の様子を知っていただく大変良い機会です。

避難所運営委員会は、町会主催の協議会で、7月、10月、11月、2月の年間4回実施されます。今年は学校の備蓄倉庫の整理を中心に協議が行われ、避難所訓練体験会当日の役割担当、備蓄の量や種類の確認、災害時の際に、誰がどのように動けば良いかなどの話し合いを重ねた上で本番を迎えました。きちんと事業計画がされていて大変勉強になる協議会です。

ご関心のある方はぜひPTAまでご連絡ください。

○お手伝いアンケートについて

来年度の学校行事、地域イベントに関するお手伝いのアンケートを配布しています。まだ提出していない方は、お早めにご提出いただきますようお願いいたします。

なお、一部に間違いがありましたので訂正してお詫び申し上げます。

岩井臨海学校施設見学 【誤】5月9日(土) → 【正】6月22日(金)

○リサイクル活動の今後について

長い間、学年学級代表委員さんを中心に行ってきたリサイクル活動は、この3月をもって終了とさせていただきます。これまでのご協力ありがとうございました。来年度より児童の委員会活動としてリサイクル委員会を発足し、児童のリサイクル意識を高め

ることを目的とした活動として新たにスタートします。主な活動者が PTA 団体から児童に変わることにより、今までのように集団回収の報奨金が入らなくなるだけでなく、ゴミを出す際には事業用廃棄物として有料でゴミを出さなくてはなりません。そのようなことから委員会活動では、学校内のゴミの減量化や裏紙の利用などを中心に動いていく予定です。今後も引き続き、各ご家庭にて親子で考えながらリサイクル活動を行なっていただきたいと思います。

○慶弔費支出のお知らせ

今年度の慶弔費をお知らせします。

上原巧光先生 御父様逝去にともなうご香典 10,000 円

豊田夕子先生 第二子ご出産お祝い 5,000 円

磯松俊輔先生 第一子お誕生お祝い 5,000 円

繁村龍治先生 第二子お誕生お祝い 5,000 円

<伝達事項>

*年度末決算に向けての専門委員およびサークル代表の方へのお願いです。お手元に平成 29 年度分にお立替の経費や交通費がありましたら、【3 月 19 日(月)】までに伝票をご記入の上、会計ボックスに入れていただくようお願いいたします。

*来年度の保護者会は 4 月 13 日(金)です。この日は保護者会後に専門委員会があり、引継ぎが行われます。各専門委員会で引継ぎが可能な方は出席していただくよう、お願いいたします。

<本年度の活動についての感想等>

各専門委員の方から 1 年を通しての感想をいただきました。学校や子どもたちとより関われることへの満足感、活動の大変さ、反省点、改善点など様々な声があがりました。また三役への貴重なご意見もいただきました。1 年間のご活動、ご協力、ありがとうございました。

<新城副校長先生より>

本日は長い時間ありがとうございました。来年度の保護者会で 4 月、7 月は低学年と高学年の時間帯を分けて設定しますが、9 月の保護者会は 1 年生から 6 年生まで同じ時間帯に保護者会を行い、そのあとに学校保健委員会を設定する予定です。例年、保護者の学校保健委員会への出席率が低く、教職員の参加人数の方が多という状況です。学校保健委員会では、校医さんを学校にお招きして、健康診断のこと、本校児童の体力のことなどをお話していただいています。保護者会後に設定することで多くの方が参加しやすいように考えています。詳しくは新年度に改めて説明いたしますが、運営委員会に出席されている方々にも、是非参加していただきたいと思っております。また、3 月 2 日の保護者会では、年間予定表を保護者のみなさまにお配りします。

最後に、私も本校に着任して 2 年目になりました。1 年目は何も分からないところから始まる手探りの状態でしたが、2 年目の今は教職員と運営委員会のつなぎ役としてやっていけるようになったのではと思っております。来年度はさらに自分自身もパワーアップして運営委員会に貢献できるように考えています。三役、専門委員をはじめ保護者のみなさまが、パワーをもって、積極的に運営に取り組んでいただいていることに感謝しています。来年度も子どもたちのために、そして我々教職員のためにもお力をお貸しいただけたらと思っております。来年度もよろしく申し上げます。

ご意見・ご要望・お問い合わせ : PTA@kohinata.ipn.org

改革委員募集のご案内

先日の運営委員会で承認された改革委員会について、2018年度委員を募集いたします。

小日向台町小学校のPTAを今より楽しくする改革意欲を持った方、一言改革への思いや意気込みとともに pta@kohinata.jp へ



応募のご連絡をください。

公募期間はいったん3/16(金)までとさせていただきますが、改革委員会の特性上いつでも応募は受け付けますので、今後もぜひ思い立った時にはご連絡ください。

改革委員会の詳しい内容は、以下をご覧ください。

【役割】

PTA改革を進める三役のサポート機関

昨年・今年と、PTA改革を行おうとしたが、現役三役がそれを担うのは以下の理由で限界も感じている。

1. 三役としてやらなければならない仕事が多く、改革まで手が回らない。
2. 前年度以前に行われた改革が定着までフォローしきれていない。

【権限】

1. PTA改革の立案（主に二つのケース）

- ・委員会自ら立案するケース。
- ・三役からの依頼で検討を開始するケース。

2. PTA改革の運用・定着

実行の決定は、あくまで三役と合意したうえで、運営委員会の承認をもって行う。

【選任】

改革意欲を持ったメンバーの立候補によって行う。

正式にはPTA総会で承認される。

出来れば担当教員も付いてもらいたい。

【見返り】

なし。

改革意欲を持ったボランティア精神で就任してもらえよう、この委員をやったから他の委員はやらなくてよいという考え方はとらない。

一方で「運用・定着」の役割を担うには、委員会という正式な立場(権限)があることに意味がある。

【人数】

特に制限を設けない。

皆様からのご応募をお待ちしています！！

